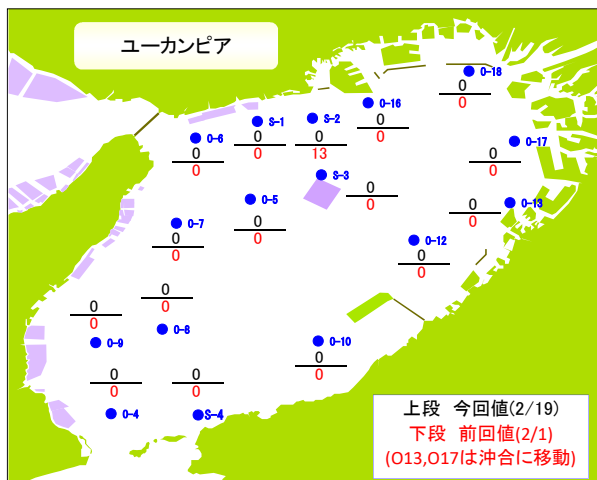
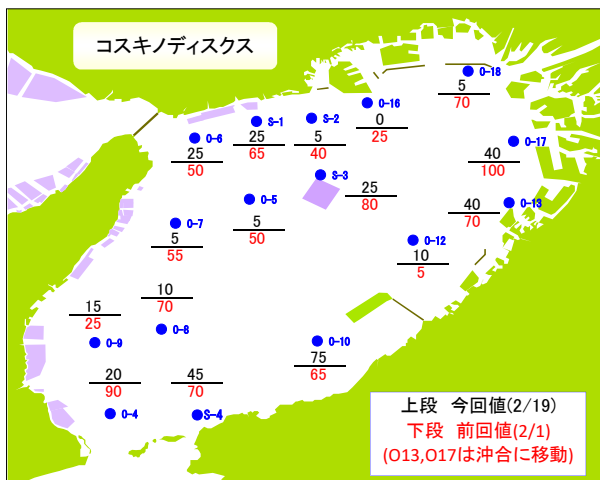
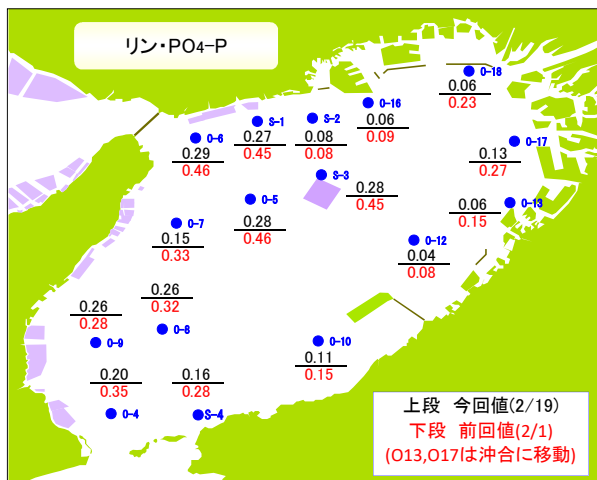
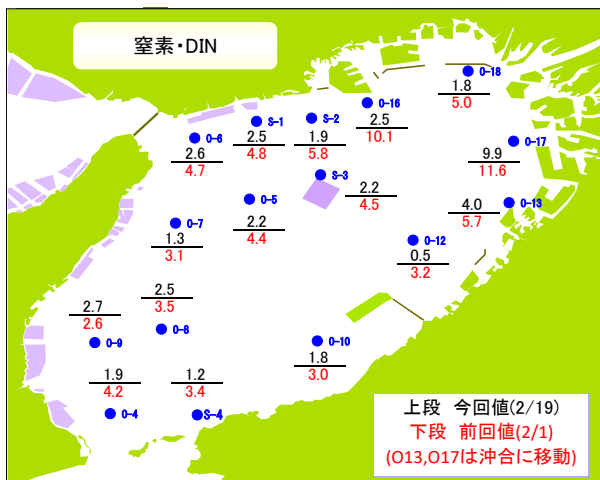
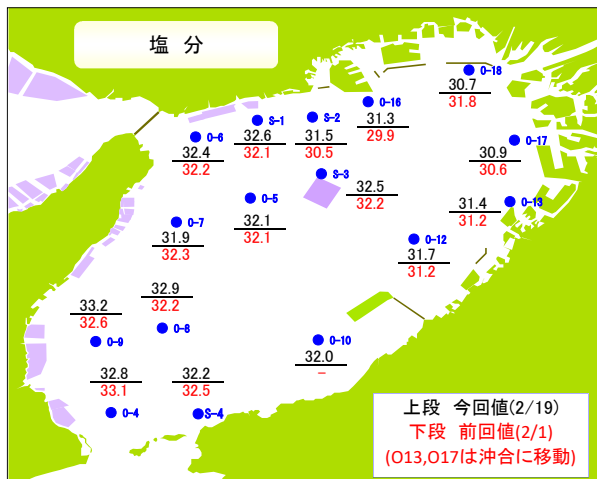
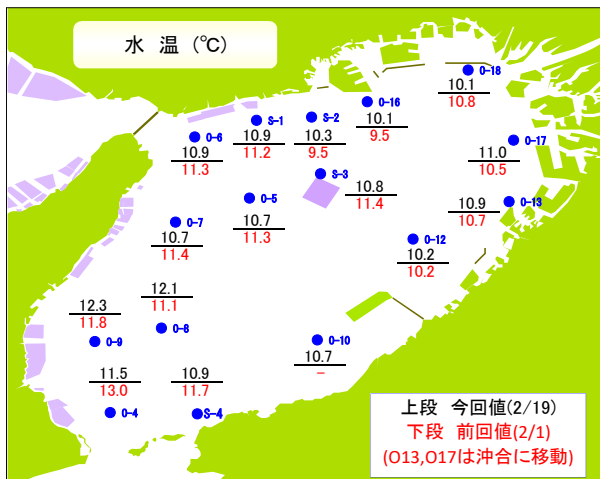


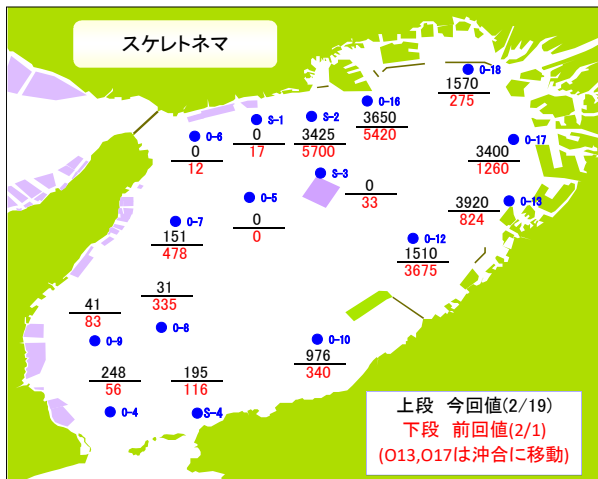
ノリ養殖環境速報 KO-30-04号 (大阪湾)

発行 平成31年 2月 20日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

2月19日の調査結果をお知らせします。
 水温は10.1~12.3℃で、湾南西部海域で高めとなっています。塩分は湾奥でやや低め、湾南西部でやや高めです。栄養塩は、窒素、リンともに湾全域で前回調査時より低下しており、窒素は神戸市地先で1.9~2.6 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路島東部沿岸域で1.3~2.7 $\mu\text{g-at/L}$ となっています。湾全域で多くみられていたコスキノディスクスは減少してきましたが、神戸市地先、大阪府沿岸ではスケルトンメの多い状態が続いていますので、今後も注意が必要です。

(次回は3月5日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)でもご覧頂けます。